

東京経済大学大学院 経済学研究科 博士後期課程学生募集要項

(対外経済貿易大学外国語学院日本語科長の推薦者を対象とする募集要項)

* 東京経済大学大学院は、対外経済貿易大学研究生院修了見込生を推薦した後、以下の要領により選考する。

アドミッション・ポリシー (入学者受け入れの方針)

【経済学研究科】

大学院教育を受けるために必要な学士レベルでの専門的な知識及び理解力、論理的な思考力、判断力及び主体的に学ぶ意欲を持っているか、本学学部各学年次における学業成績が優秀な者で、学部の演習指導教員の推薦を得ている者に対して口述試験によって確認します。

(求める人物像)

1. 経済・社会の問題を深く考え、専門的分析を行うために必要な学力がある人
2. 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に取り組む意欲を有する人
3. 歴史的なものの見方・論理的なものの考え方に対する興味を持つ人
4. 修士論文を作成することを前提とし、主体的に研究する意欲がある人

I. 出願について

1. 募集人員 対外経済貿易大学外国語学院日本語科長の推薦する対外経済貿易大学
研究生院修了見込生 1名
2. 受入研究科 経済学研究科
3. 入学年月 2026年9月
4. 出願資格 対外経済貿易大学研究生院修了見込み生のうち以下の者
 - ① 合格後は必ず出願した本学大学院経済学研究科博士後期課程に入学する者
 - ② 日本語能力検定試験N1に合格している者
 - ③ 経済学分野または関連分野の修士論文を作成もしくは作成中であること。
 - ④ 別に定める出願準備期間における本学教員との受入可否については、同期間終了後に対外経済貿易大学外国語学院日本語科長あてに受入許可者一覧を送付する。
 - ⑤ 上記④の受入許可者のうち、対外経済貿易大学外国語学院日本語科長が推薦する者1名。
 - ⑥ 本学在籍中の経費支弁能力を有する者
5. 出願書類と手続 (出願書類は日本語で記入すること)
 - ① 志願票 本学所定の用紙 (上半身、脱帽、6か月以内に撮影した写真<縦4cm×横3cm>を貼付のこと)
 - ② 入学志願者調書 (本学所定用紙)
 - ③ 研究計画書 (本学所定用紙)
 - ④ 対外経済貿易大学外国語学院日本語科長の推薦書
 - ⑤ 対外経済貿易大学研究生院の成績証明書
 - ⑥ 修士論文本体 (原文のまま) ならびに修士論文要旨 (原文のまま) のコピー各1部
 - * 作成中の場合は要旨のみで可
 - * 日本語以外の言語による修士論文ならびに修士論文要旨の提出を認める。
 - * 修士論文ならびに修士論文要旨が日本語以外の言語で作成されている場合は、日本語による要旨

(4,000字～8,000字程度 横書)を提出すること。

⑦ 日本語能力試験N1の合格証のコピー

(N1日本語能力認定書と日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の2種類必要)

⑧ 東京経済大学に納入する入学検定料 21,000円 (検定料 15,000円+銀行手数料 6,000円)

※納入方法等は別紙参照のこと。

⑨ 入学後における学費等の負担方法に関する調書(本学所定用紙)

⑩ 本人の外貨預金残高証明書

⑪ 別に定める出願準備期間中に研究課を通じて希望指導教員と連絡を取り、受入許可を得ること。

6. 出願期間

2026年5月11日(月)～5月22日(金)までに到着するように、対外経済貿易大学外国語学院日本語学科長は推薦者の出願書類及び入学検定料銀行振込書(コピー)を書留郵便(EMS)にて、東京経済大学研究課大学院担当に提出すること。

II. 選考について

下記の出願準備期間を経て、書類審査を行う。受験生から提出された書類と対外経済貿易大学外国語学院日本語科長より提出された推薦状により選考を行い、総合的に合否を判定する。

出願準備期間の目的:希望する研究テーマと希望指導教員との研究分野の適合性を確かめることを主目的とする。研究分野の不適合による混乱が生じることを事前に回避する必要があるため、出願準備期間中に希望指導教員とのE-mailによる交信を行うものである。

出願準備期間:2026年4月30日(木)～5月8日(金)

出願準備方法:希望指導教員を明記の上、研究計画書、修士課程での研究内容をA4版任意書式(出願書類参照)でまとめたものを、E-mailにて**2026年4月3日(金)**までに研究課へメール提出のこと。

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34

東京経済大学 学務部研究課 大学院担当

電話 042-328-7741

FAX 042-328-7772

E-mail kyomu@s.tku.ac.jp

受入可否について:出願準備期間終了後の受入可否については5月11日(月)に本学より対外経済貿易大学外国語学院日本語科長あてにメール通知するものとする。

III. 合格発表・入学・入国手続書類の交付について

2026年6月12日(金)に東京経済大学研究課より、対外経済貿易大学外国語学院日本語科あてに合否結果通知および合格の場合には入学・入国手続書類を発送する。

IV. 入学・入国手続について

1. 入学手続期間

2026年6月15日(月)～6月19日(金) 書留郵便(EMS)にて提出(締切日必着)のこと。

2. 入学・入国手続方法

合格者本人は、所定の期間内に入学手続書類に記載してある必要な納入金を日本円で銀行振込をした上で、

所定の入学・入国手続書類を書留郵便にて提出すること。期間内に所定の手続を完了しない場合は入学辞退とみなし、以後の入学手続は認めない。

V. 学費等・奨学制度について

1. 学費等

1. 学費等（2026年度）

内 訳		金 額（単位：円）
学 費 (年 額)	入学金	※ 120,000
	授 業 料 1 期	300,000
	授 業 料 2 期	300,000
	授 業 料 合 計	600,000
	教育充実費 1 期	100,000
	教育充実費 2 期	100,000
	教 育 充 実 費 合 計	200,000
	学 費 等 合 計	920,000
諸 会 費	同窓会費	※ 40,000
合 計		960,000

注：※は入学時のみ納入。

2. 奨学制度（参考：2025年度）

本大学院に入学後適用できる私費外国人留学生奨学制度の主なものは次のとおりです。

所定の申請にもとづき選考の上、採用決定または推薦となります。

①東京経済大学私費外国人留学生授業料減免制度

毎年度申請により、標準修業年限内につき学費のうち授業料（1期、2期）相当額の30%減免

②東京経済大学大学院海外指定校制推薦入学者奨学金

毎年度申請により、給与月額 35,000 円

なお、上記①～②の他に、公的機関による奨学金制度、民間団体による奨学制度等があります。

以上